

「はなやか関西～文化首都年～2011」シンポジウム（仮称）
 —「茶の文化と人・もの・地域づくり」（仮称）—

1. 目的

「はなやか関西～文化首都年 2011～茶の文化」のプレイベントとして、「文化首都圏・関西」の実現に向け、多角的なご意見をいただくとともに、取組内容を広く周知する。

2. 対象

今後、「はなやか関西～文化首都年～」の取組の推進にあたって、ご協力をお願いする主体。
 （メインターゲット：文化人・財界人、サブターゲット：行政・一般参加者）

3. 日時

平成 23 年 3 月 29 日（火）

4. 場所

京都市国際交流会館イベントホール（定員 120～234 名）

住所：京都市左京区栗田口鳥居町 2 番地の 1（京都市営地下鉄東西線「蹴上」駅下車徒歩 5 分）



5. プログラム

受付 13:00

〈イベントホール〉 13:30～16:10

開会挨拶 近畿圏広域地方計画協議会 秋山喜久会長

(ア) **基調講演** 13:30～14:15

■ 「関西と茶の文化」

○ 谷 晃氏（茶の湯文化学会会長）

(イ) **ロゴマーク表彰式** 14:16～14:25

○ 近畿圏広域地方計画協議会 秋山喜久会長

(ウ) **ディスカッション** 14:40～16:10

■ 趣旨説明「はなやか関西と文化首都年～本物を活かした地域づくり～」 15分

○ 橋爪紳也氏（大阪府立大学特別教授）

テーマ

一巡目：「関西の本物を活かした地域づくり」

二巡目：「関西と茶の文化」

登壇者（案）

【コーディネーター】

橋爪紳也氏（大阪府立大学特別教授）

【パネリスト】4名程度（現在調整中）

<はなやか関西 全般>

千田稔氏（奈良県立図書情報館館長）

<観光>1名

<茶の文化>

寺本益英氏（関西学院大学教授）

角山榮氏（前堺市博物館長、堺市教育委員会顧問、和歌山大学名誉教授）

〈別室〉 13:00～16:30

※ H23 モデル実施参加取組の紹介コーナー

モデル実施に参加する地域の紹介パネルの展示等

※ 関西の茶生産地各地による紹介及び試飲コーナー

トップブランドである宇治茶の他、関西各府県で生産されている茶について紹介